

**集団的自衛権の行使容認
閣議決定撤回を**

海外で戦争のできる国への 歴史的暴挙！

安倍自公政権は1日、国民多数の反対を無視し、集団的自衛権の行使を容認する「閣議決定」を強行しました。海外で戦争の出来る国への歴史的暴挙です。世論調査でも過半数が反対です。戦争か平和かが問われています。良識ある国民の声をひとつに集め、戦争する国づくりをストップさせましょう。

戦争か平和かー良識ある国民の声をあつめ
戦争する国づくりをストップさせましょう

「戦闘地域に行かせない」の歯止めはずされ
自衛隊の「戦地派兵」が可能になります

閣議決定は、これまで「戦闘地域」とされてきた場所でも派兵支援ができるとしています。

アフガン戦争では「集団的自衛権」を行使して参戦したNATO諸国はおびただしい戦死者をだしています。今回の閣議決定は、憲法9条が禁止した海外での戦争参加のなにもものでもありません。

日本に対する武力攻撃なくとも
他国のために武力行使ができます

自民・公明党両党は「限定的なもの」と言いますが、時の政府の一存で、海外での武力行使は際限なく広がります。

自衛隊は60年間、他国の人を一人も殺さず、一人の戦死者も出していません。これは憲法9条があるからです。戦後日本の平和主義を否定し、殺し殺される国としてはなりません。

**野洲議会
では...**

集団的自衛権行使に反対する意見書

自民党や公明党が反対

6月定例野洲市議会で共産党市議団は、『集団的自衛権の行使容認反対』の意見書を提案しました。多くの地方議会でも採択しています。ところが野洲市議会では自民党や公明党議員団が反対し否決に。しかも、『黙って反対』です。市民の願いから考えられない態度に強い批判が出ています。

太田健一	野並享子	東郷正明	矢野隆行	梶山幾世	丸山敬二	鈴木市朗	山本剛	井狩辰也	市木一郎	坂口哲哉	河野司夫	高橋繁夫	栢木進	岩井智恵子	上枚種雄	立入三千男	中塚尚憲	稲垣誠亮	北村五十鈴	
共産党			公明党		野洲ネット			野洲政風会							無会派					
○	○	○	●	●	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長	●	○	○

やす民報

日本共産党野洲市委員会
2012年7月6日 No.276

市政や市議会へのご意見
ご要望をお寄せください

野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX)587-0985
太田健一 近江富2-11-25 (電話・FAX)588-3169
東郷正明 比江864 (電話・FAX)589-4158

市議団ホームページ
<http://www.yasusigi.net/>